

平成25年8月12日

## 南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生時における 淡路島の医療救護対策として洲本市内に診療所ユニットを配備

南海トラフにおける巨大地震の発生が懸念される中、明石海峡大橋が通行できない場合を想定し、救護員が渡島することで被災地内で医療救護活動が行えるよう、兵庫県赤十字血液センター淡路供給出張所敷地内に、新たに「緊急対応ユニット（診療所ユニット）」を配備しました。

診療所となるエアータントをはじめ、医療セット、人工呼吸器、トリアージセット、無線機、発電機、冷暖房機など災害救護活動に必要な資器材一式と運搬車両を緊急対応ユニットとして配備しています。



供給出張所敷地内に設置した車庫



災害救護活動に必要な資器材を運ぶ車両



診療所となるエアータント



診療所ユニット内の医療資機材

- (1) 配備完了日 : 平成25年7月31日(水)
- (2) 配備場所 : 洲本市納字横竹313-1
- (3) お問い合わせ : 日本赤十字社兵庫県支部 救護福祉課 TEL 078(241)1499